

クラゲの採集と飼育にチャレンジ！

独立行政法人 水産大学校 生物生産学科
教授 上野俊士郎

海に漂っているクラゲを自宅で飼育することは難しくありません。チャレンジしてみませんか？ 以下の方法で、一ヶ月くらいは飼育できます。

1. 採集

春は多種類のクラゲが多数います。海の穏やかな日がクラゲを見つけやすく、漁港などが採集しやすいです。バケツか柄杓などでクラゲを水ごと採集します。

2. 飼育容器

ガラスコップや小型のプラスチック水槽で充分で、特に通気もろ過もしなくて大丈夫です。飼育容器は2週間位で、きれいなものに交換しましょう。

3. 飼育水

採集したときに飼育用に海水も採集しましょう。ペットボトルやプラスチック容器に置いて、海水は室温で長期保存ができます。

1～3日に一度、飼育水の半分量を交換します。飼育水が白く濁ったらば、すぐに全飼育水と容器を交換してください。

4. 飼育温度

飼育水温は、自然海水と近いほうがよいです。また、一日の温度変化が少ないように気をつけてください。

5. 餌

熱帯魚店などで売られているアルテミア（ブラインシュリンプ）が一番便利ですが、アルテミアを食べないクラゲもいます。

ふ化後一日以内のものが栄養価が高いので、できるだけ毎日少しずつふ化させましょう。与える量は食べ残しができないことを目安にします。スポイドを使うと便利です。

以上の5つのポイントをふまえてクラゲ飼育にチャレンジしてください。困ったときは次のメールアドレスにお尋ね下さい。 uenos@fish-u.ac.jp

